

B with you

 ビックカメラ





いつでもお客様の生活に寄り添っています。

お客様により豊かな生活を提案する。

これは、ビックカメラが創業以来から大切にしている理念です。

それは、様々な「モノ」と「コト」の提供を通してお客様の暮らしに寄り添い続ける。

毎日の家事を便利にする“モノ”だったり、趣味を楽しむ“コト”だったり、

ビックカメラは様々な商品とサービスで、お客様一人ひとりの生活を華やかにし、豊かな暮らしをかなえてきた企業です。

こうしたことを私たちが実現できているのは、「専門店」としての品揃えや知識の深さを持っているからです。

カメラの専門店として創業して以来、お客様に専門的な知識を提供することが、私たちのこだわりです。

お客様が店舗に来てもらいやすいように出店はターミナル駅前。「とにかく安い」という値付け。

どこに、何があるかがすぐわかり、迷わず、しかも買い物楽しくなる店舗づくり。

例え年に1個しか売れないものでも欲しい商品が揃っていて、実物を手に取ることが出来る安心感。そして店頭立つ販売員が、お客様一人ひとりのニーズに応えられ、的確なアドバイスもできるという専門知識とサービス精神をあたり前の様に持つこと。

こうした創業時からの「専門店」としての精神は、取り扱う商品ジャンルが大幅に増えた現在でも変わることはありません。

ビックカメラは「専門店の集合体」であり、すべてのジャンルで高い専門性を持ったサービスを提供しています。

それが、お客様の暮らしに寄り添うということなのだ、私たちは考えています。



新しい発想で、人々の暮らしを刺激します。

ビックカメラには「新しいことを楽しもう」というアイデンティティがあります。

ユニクロとビックカメラがコラボレーションした旗艦店の「ビックロ」はそんな例のひとつです。

新宿の中心に出店して、新しい情報を発信したい。

お互いに同じ志を持っていた両社が、新しいコンセプトで世の中をびっくりさせようという遊びゴコロでも意気投合し、誕生しました。

そんな、「新しいことを楽しもう」という気持ちは、私たちの売り場づくりに一番表れています。

例えば、お酒コーナーに高級オーディオを一緒に並べて置くことで、

「おいしいお酒を、いい音楽で楽しむ」という生活を提案したいという若手販売員のアイデアに、店長はすぐにGOサインを出しました。

他にも、最新のウェアラブルカメラを展示する時に、その楽しみ方も一緒に提案しようと、

オートバイをフロアに配置し、オフロードを走る映像と共に紹介した販売員もいます。

また、ドローンの紹介では、売り場で実際にドローンの飛行を実演することで感動と驚きをあたえ、興味促進につなげた店舗もあります。

ビックカメラには、「若けりゃいいってもんだ!」という人材ポリシーがあります。

それは、自ら手を上げ、行動を起こし、周りを巻き込んでいくエネルギーを持っている若い才能を、どんどん引っ張り上げようという考え方です。

若さは才能です。だから新しいアイデアはどんどん実現させる。出る杭は伸ばす。それがビックカメラです。



B with Challenge

私たちは、新しいことが大好きです。

ビックカメラはずっと誰もやらないことに挑戦してきました。

カメラの専門店としてスタートした時も、当時のカメラ販売の常識を破って、とても高価だったカメラを誰でも手に取って試せるようにしました。

そしてそれだけでなく、専門店の品揃えと知識を持ち、どこよりも安く売るというチャレンジでした。

その後も次々と新しい販売方法、新しい売り場づくりでお客様を驚かせ、より良い生活の提案にチャレンジしてきたのが私たちビックカメラの歴史です。

企業規模が拡大した現在でも新しいことへのチャレンジはずっと続いています。

私たちは専門店であるというプライドを持って事業を進めていますが、家電や小売りといった領域にこだわっているわけではありません。

例えば、寝具事業ではより良い製品を販売するためには高品質な“生毛ふとん※”を

適正な価格で提供したいと言う想いで寝具を製造販売する(株)生毛工房を設立致しました。

また、より良い生活の提案には情報メディアを持つべきだと考え、1999年に放送局(日本BS放送・BS11ch)を一から立ち上げました。

さらに小売業ではコジマ、ソフマップといった企業と提携していますが、これも、企業文化や地域戦略が異なる企業と一緒にすることが、

お客様により良い生活を提案するために欠かせないと考えたチャレンジの結果です。

新しいことへのチャレンジには、当然リスクがあります。それでも、世の中は「やってみなければわからないことだらけ」なのです。

チャレンジすることで、初めて先に進むことができる。例え失敗しても、そこから得るものが次へと必ずつながっていく。

それが、私たちがもっとも大切にしている考え方です。

※ビックカメラでは“生毛”とは生糸で不純物の入っていない純粋なダウンを使用するという想いから“羽毛”ではなく“生毛”と表記しております。



新しい技術で、毎日の暮らしをもっと快適に。

AIスピーカーが登場する。そんなニュースをキャッチした私たちは、

この商品は毎日の暮らしを大きく変えるかもしれないという可能性を感じ、全店で大々的に扱うことを決めました。

そんなAIスピーカーに限らず、ビデオ、パソコン、ケータイ、スマートフォンなど、これまで私たちの暮らし方そのものを大きく変えてきた商品はたくさんあります。ビックカメラではいつでもこうした商品をいち早く紹介してきました。

しかも、ただ新商品を並べるだけでなく、その新しい技術を体感できる仕掛けを持った売り場づくりを心がけています。

それはお客様に、毎日の暮らしがどう変わるかを実感してもらうことを大切にしているからです。

価値観の多様化、人口減少と高齢者の増加、IoTの普及とAIの進化…。私たちを取り巻く環境は、これからも大きく変わっていきます。

そんな中で、私たちはどのような売場にすれば、より良い生活を提案できるのか？

どんなサービスがあれば、お客様にもっと喜んでもらえるのかということを中心に考えています。

例えば、お客様の購買行動をデータ化し、そのビッグデータを売り場づくりに反映させる取り組みも始めています。

また、AR(拡張現実)のスマートフォンアプリを利用し、自分の部屋にデザイン家電を合成表示するシミュレーションサービスも開始しました。

さらに、より使い勝手が良いネット通販を実現するために、実店舗とネット情報をリンクさせたオムニチャネルのサービスも強化しています。

新しい商品で、どんな生活を提案できるか。新しいテクノロジーで、お客様にどうすればもっと良いサービスを実現できるか。

一人ひとりの社員が、ワクワクしながら次の新しいことを考えています。

■ 教育・研修

人材育成の基本方針は「成長するチャンスを惜しみなく提供する」こと。配属前の「社会人導入研修」では、自分の可能性に目覚めるきっかけとなるように、自ら行動を起こして結果を出すことのやりがいと醍醐味に気づいてもらうことに重点を置いています。現場配属後は、「店舗内OJT（実務研修）」と「商品研修」で仕事に必要な基本知識やスキル、商品知識を学びます。その後も「フリー講座」や「階層別研修」などで、年次に応じたキャリアを磨ける研修を用意しています。

社会人導入研修

店舗内OJT

商品研修

フリー講座

階層別研修

選抜型研修

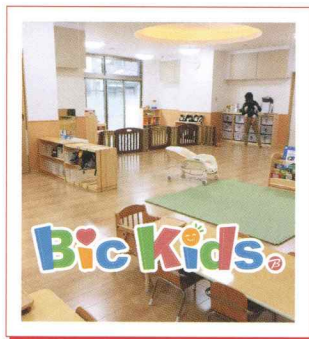
■ ポストチャレンジ制度

「ポストチャレンジ制度」は、新規事業の立ち上げや既存事業の拡大、新店舗の開店などのタイミングで、広く社内から人材を募る公募制度のこと。自分がやりたいことに手を上げて参加するための仕組みです。直属の上長の許可は必要なく、自分の興味と関心だけでエントリーできます。ほかにも年に1回の自己申告制度もあり、希望によってキャリアの幅を広げる仕組みを充実させています。やりがいのある仕事に就き、責任ある仕事が任せられるというよこび。それが人を大きく成長させます。



■ ワークライフバランス

「お客様により豊かな生活を提案すること」が、ビックカメラが一番大切にしていること。この考え方は従業員に対しても同じです。健全なワークライフバランスを実現するために「ダイバーシティ推進室」を立ち上げ、働き方改革を進めています。例えばビックキッズという保育園を設立したり、育児休業制度をより充実させたりと、育児と仕事の両立をすすめる施策はそのひとつ。社員が生き生きと働ける環境をつくることも、私たちの仕事です。



■ 募集職種

総合職として店舗で企画販売・コンサルティング販売を行う仕事です。

販売業務

- ・カメラ・オーディオ・ビジュアル・家電製品
- ・ビューティー家電・パソコン・スマートフォン(携帯電話)
- ・ブランド・時計・玩具(トイズ)・メガネ・生毛ふとん
- ・酒・玩具・化粧品・スポーツ用品・医薬品 など

本部業務(スタッフ)

- ・EC事業・システム・法務・物流 など

■ 会社概要

資本金 / 232億370万円

社員数 / 連結8,353名 単体4,393名(2017年8月31日現在)

売上高 / 連結7,906億円 単体4,426億円(2017年8月期)

株式会社ビックカメラ

<http://www.biccamera.co.jp/recruit/fresh.html>

〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階

[人事部採用担当]

TEL : 03-3986-3836(人事部直通)

E-mail : 19saiyou@biccamera.com

